

# ひろば いきいき広場

平成23年11月15日

No. 4

枚方市教育委員会  
社会教育青少年課

電話 050-7105-8056

FAX 072-851-9336

アドレス shakaikyouiku

@city.hirakata.osaka.jp

## 蹉跎西校区

### 子どもいきいき広場

今年度から毎日の参加申込み制度に変更され、大変うれしいことに毎回の参加者が増え、多い日には八十人を超え、賑やかで活気あふれる活動となりました。

各活動の指導員や多くのサポーター、さらに保護者の積極的な参加をいただき、子どもたちも毎回楽しみに参加しています。

中でも一番の人氣が、いきいき広場の農園で子どもたちが植えたじゃがいもやさつまいも、玉ねぎなどを材料にカレーライスや野菜サラダの料理に挑戦したことでした。家庭でお母さんのお手伝いをしているのか包丁やスライサーを見事に使いこなしていました。

出来上がった料理をみんなで食べるのが一番うれしそうでしたが、高学年の男子児童は少し足らなかったのか、ご飯のおかわりに並んでいました。次の人氣はお茶会です。いつも活発に活動している女児が不思議と浴衣や着物に着替えるとおとなしい子に変身するのです。



二のイチロー選手誕生も夢ではないでしょう。

バドミントンの指導には、主に蹉跎西小学校の卒業生にお願いしています。

スポーツ吹き矢は、各種競技に出場されている先生方にご指導をいただいています。

毎年、枚方マジシャンズのメンバーによるマジックショーや手品教室も人氣があります。子どもたちがドキドキしながら覚えた手品をみんなの前で楽しく発表していました。

なお、コミュニティ協議会、学校関係者及び社会教育青少年課の皆様方にはいつも貴重なご意見をいただきありがとうございます。

今後とも充実した活動を目指したいと思えますので、引き続きご指導ください。よろしくお願いいたします。



茶やお花の先生の指導を受け一生懸命強していました。また、色々な工作にも一人一人が真剣に取り組んでいます。

野球の練習は「さだスポーツクラブ」のコーチの指導を受け、暑さを忘れて夢中でグラウンドを駆け回っています。第二のイチロー選手誕生も夢ではないでしょう。

## 平成二十三年度 第二回

### 枚方子どもいきいき広場 代表者会議

十一月八日(火) 午後七時

四月から新たに補助事業として始まった「枚方子どもいきいき広場」も七カ月が経過して、それぞれの校区の特徴が出てきたように感じます。そのような中、十一月八日に、各実施団体の代表者の方々による第二回の会議を開催しました。多くの代表者の方々に参加をいただいたこの会議では、教育委員会からの説明と参加者からの意見・質問とともに、情報交換が行われ、有意義な会議となりました。

教育委員会からは、

- ①平成二十四年度実施団体の申請に関して
- ②事務連絡として
- ・平成二十三年度障害のある児童のサポーター加算について
- ・大なわとび記録大会について
- ・台風時の取扱いと校門の安全管理について

- ・インフルエンザの対応について
- ・提出書類について

この中で、大なわとび記録大会について、今年度は見送ることになりました。また、インフルエンザの対応については、次ページに掲載しています。

この後、各ブロック別に分かれての情報交換が行われ、それぞれの校区の活動内容等の情報交換が活発に行われました。

# 枚方第二校区

## 子どもいきいき広場

枚方第二小学校区いきいき広場は、本年四月より保護者や地域の方の有志で新たに「いきいき広場運営委員会」を設立し、本年度は年四十八回の実施を計画しています。昨年までのふれ愛フリースクエアでは子どもの居場所作りの内容が主でしたが、いきいき広場に変わり、本年からは子どもたちいろいろな体験ができるような企画運営



二小校区にある「ホースセラピー枚方牧場」と連携した事業「馬とふれあおう！」で、毎月第三土曜日に、牧場で曳き馬乗馬やポニーの散歩、厩舎の掃除などで動物とふれあったり、また、夏にはバーベキューをしたり、秋は牧場の畑で芋掘りなどの体験もしました。いきいき広場では参加型事業となつたことで、昨年よりも参加者が増えてきています。



をしています。具体的には、「河内音頭」「馬とふれあおう！」を定例事業として行い、他は地域の方々の協力を得た体験学習的なものを行います。

写真は、枚

## インフルエンザの予防

※ 新型インフルエンザ (A/H1N1) は、二〇一一年四月一日から通常の季節性インフルエンザに変わりました。

インフルエンザが流行する季節になりました。インフルエンザは流行性疾患であり、いったん流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が広がります。正確な情報に基づき、一人ひとりが予防を心がけ、協力して自分の学級、また家庭や地域を守ることに意識を向けるようにして下さい。

★ 予防の第一は手洗いとうがいです。感染防止には、こまめに手を洗いましょう。また、外から帰った時は手洗いと同時に、うがいも忘れずにしましょう。

★ せき、くしゃみ等の症状のあるひとはマスクをつけましょう。マスクをしていない場合はティッシュなどで口と鼻をおおい、顔を人に向けず、一〜二メートル以上離れましょう。

★ 急な発熱とせきやのどの痛みなどの症状があり、インフルエンザにかかったのではないかなと思ったら直ぐに医師に診てもらって下さい。その時受診しようと思っておられる医療機関にまず電話をして、受診できるかを確認してください。

## インフルエンザ等の発生時の対応について

子どもいきいき広場の実施日がインフルエンザ等で学級閉鎖・学年閉鎖の期間中の場合は、感染拡大防止等の観点から、その学級・学年の児童は、「いきいき広場」に参加できません。

また、インフルエンザ等の罹患児童の兄弟、姉妹も参加できません。実施日の前日までに閉鎖が解けた場合は、参加できます。

なお、実施日が学校閉鎖の期間中の場合は、「いきいき広場」の活動は中止です。

# 山之上校区 子どもいきいき広場



山之上小学校では、校区の青少年を守る会の皆さんに「ふれ愛フリースクエア」に引き続き今年から新たな活動が加わりました。PTA

の会長さんのご指導によるサッカー教室と副会長さんのご指導の書道教室です。土曜日は、サッカー団体の練習があるため高学年の参加が少ないところですが、低学年はいつも満杯で定員を超える申込みとなっています。来月には、他校との交流試合も計画中です。書道教室は、三年生以上の習字の好きな子が集



ちんと面倒を見ている。そのおかげで全員がとても仲良く、びっくりするほどまとまりのある集団に成長しました。上級生がリーダーとして責任を持って活動するという、いきいき広場ならではの素晴らしい活動になっていきます。今年はいくらわんかフェスティバルや大阪メチャハッピー祭、校区夏まつりなどに大活躍。来年度はもっともっと大勢の子ども達の参加を期待しているところです。

まって楽しく活動しています。他に、卓球教室、バドミントン教室、児童合唱団、南中ソーラン、ハイキング、ドッジボール大会、餅つき大会など、毎月楽しく活動しています。特に南中ソーランでは、今年から大人は一切口を出さない、子どもだけの活動に大転換。参加者の五十名を十人程度の異年齢グループに分け、六年生がリーダーになって全てを仕切り、下級生の子ども達に指導しています。どのグループも六年生が一生懸命にき



## アドバイザーの贈り物

児童虐待の事件が後を絶たない

昨今、

しろかね くがね

銀も 金も玉も 何せむに

勝れる宝 子に及かめやも

の歌が思い出されます。親として、人として、当たり前の心だと思ふのです。

子どもたちのために、安全に気を配りながら、子どもたちが喜びそうな活動を考えて実施している地域の皆さまのご努力には厚く敬意を表したいと思います。

「いきいき広場」に変わってから、「児童の参加が増えた。」また、「保護者を中心として地域の人参加が増えた。」という声も聞いています。

参加してくる子どもたちは、助け合って製作したり、体を動かしたり、仲良く楽しく、生き生きと活動していました。

これからも、子どもたちの明るい笑顔を願って・・・

アドバイザー S

しろかね

「銀も・・・」金銀財宝は子宝には及ばない、子宝が一番の宝だという歌・・・山上憶良

## 『保護者の皆様へ』

枚方子どもいきいき広場は次の要領で実施しています。ご協力をお願いします。

【実施団体】教育委員会が認定した団体が企画運営しています。

【実施日時】主として、小学校休業日の土曜日に行います。具体的な活動時間・内容は小学校で毎月配布されるプログラムをご覧ください。

【対象】当該小学校に在籍または小学校区に住む小学校一年生～六年生です。

【活動の場所】小学校の図書室・体育館・運動場などを利用して実施します。

### 【参加方法】

● 小学校で配布されるプログラムの参加カードに必要事項を記入し、事前に小学校に提出してください。

なお、事前に参加カードの提出がない場合は、児童の安全確保の観点等から、参加・受入れができないことがありますので、ご注意ください。

※活動に伴う個人的な材料費・教材費等は、実費負担を基本としています。（参加費を徴収する場合、原則として活動当日

にお持ちいただきます。詳しくは、小学校で配布のプログラムをご参照ください。）



### ● 活動内容

よっては、お茶・うわぐつ・タオル・帽子・筆記用具・自由帳・色鉛筆等の持参が必要です。

● 「いきいき広場」活動終了後は、児童の安全面の観点から、速やかに帰宅してください。また、保護者が迎えに来るなど、ご家庭で児童の安全確保に配慮してください。

### 【参加についてお願い】

● ルールを守らずに活動を妨げたり途中で抜け出すなど、活動の進行や児童の安全確保に影響がある場合は参加をお断りすることがあります。また、インフルエンザ等で学級閉鎖・学年閉鎖となっている当該クラスの児童は、感染拡大防止等の観点から参加していただくことができません。

● 障害のある児童が参加される場合は、安全確保の観点から、保護者の方やサポーターによる介添えをお願いしています。保護者の方が同伴の上、活動時間内に直接実施団体までご相談ください。

● 児童の「いきいき広場」への行き帰りにおける自転車の利用は禁止と



キックベースボール(高陵校区)

### 【事故・保険等】

● 「いきいき広場」実施中に起こったけが・事故について、実施団体の責任は傷害保険の範囲内となります。

● 保険の範囲を超えて責任を負うことができませんので、ご了承ください。なお、けが等が発生した場合、実施団体は保護者へ連絡すると共に、応急手当を行います。

※ 必要に応じて、救急車を呼ぶ、あるいは病院への搬送などを行います。

● 「いきいき広場」開催中は、枚方子どもいきいき広場活動災害補償保険に加入しています。※学校の保険は適用されません

《補償内容》傷害保険  
通院 二千元/日(九十日限度)  
入院 三千元/日(百八十日限度)  
↓初日から適用  
死亡 二百万円

※その他、手術、後遺障害の補償あり。

● 学校への行き帰りも対象（但し通学路等の制限あり）  
※保険対象者：児童、保護者、幼児(活動参加者に限る)

※車での送り迎えにおける事故・ケガは保険対象外となります。自転車の登下校についても対象外です。

## 編集後記

各地で紅葉の便りが聞かれるこの頃です。また、朝晩が冷え込んで、いよいよ冬の気配が漂ってききました。

いきいき広場も始まって七か月と半分になりました。この間、各校区を訪問していますと、様々な活動がなされていきました。コーデイネーターを中心にゲームや工作を頑張っている校区、講師の先生に教えてもらって活動している校区等々、共通しているのは子どもたちの目が輝いていることです。子どもたちは、先生等から新しく様々なことを学んで体験して意気揚々と帰っていきます。

また、最近よく感じることですが、多くの校区で保護者の方々を見かけます。中には子どもたちの間にあって一緒に活動しておられる方も。子どもたちは大喜びで張り切ってボールを追いかけたり、飛行機を飛ばしたりしています。そんなとき、子どもたちにとって、親が一番なんだなあと思います。土曜日の短い時間ですが、親子で一緒にいきいき広場を楽しんでください。

もうすぐ冬です。寒い季節になります。風邪など吹き飛ばして楽しい冬を過ごしましょう。